

< 様式 >

応募申込書 兼 誓約書

令和 年 月 日

福岡市交通事業管理者 様

所 在 地
商 号 又 は 名 称
代表者役職・氏名

印

「市有財産 借受者 公募要項【地下鉄榎田変電所変電所用地（博多区榎田一丁目）】」に基づき、下記のとおり応募の申込みをいたします。
なお、公募要項の応募者の資格要件を満たしていることを誓約いたします。

記

1 借受希望価格 (<u>税抜き、年額</u>)	<table><tr><td>億</td><td>千万</td><td>百万</td><td>拾万</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>拾</td><td>老</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 円／年 ※消費税及び地方消費税相当額を 含まない 価格を記入してください。 ※アラビア数字を使い、その頭部分に「¥」を記入してください。 ※金額の訂正は無効とします。	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	老									
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	老											
2 利用の用途																			
3 周辺地域への 配慮に関する 事項 (図面等による 明示も可。)																			
4 辞退について	本市（市長部局及び水道局含む）が行った市有財産の公募について、過去5年の間に借受候補者となりながら借受候補者の都合により契約締結を行わなかったことが <input type="checkbox"/> ありません <input type="checkbox"/> あります（入札保証金の納付が必要です。）																		
5 備考																			

連絡先届

令和 年 月 日

福岡市交通事業管理者 様

所 在 地
商 号 又 は 名 称
代表者役職・氏名

所在地 又は 住所	〒 -
商号 又は 名称	
連絡先電話番号	電話 : FAX : 電子メール :
担当者 (部署及び氏名)	
備考	

- ※注意事項
- 夜間・休日など、緊急時の連絡先が異なる場合は、備考欄に緊急時の連絡先を記載して下さい。
 - 上記内容に変更があった場合は、本様式により、速やかに届け出なければなりません。

委 任 状

令和 年 月 日

福岡市交通事業管理者 様

所 在 地
商 号 又 は 名 称
代表者役職・氏名

私は、次の者を代理人と定め、福岡市交通局が行う「市有財産 借受者 公募【地下鉄榎田変電所変電所用地（博多区榎田一丁目）】」に関して、福岡市交通局との下記事項に関する権限を委任します。

記

1. 代 理 人

所 在 地
商号又は名称
役職名・氏名

使用印鑑

2. 委任事項

- ・ 応募に関する件
- ・ 契約の締結に関する件
- ・ その他これに付随する一切の件

役員名簿

(商号又は名称:)

区分	氏名カナ (半角カナ、姓と名は 半角スペースで分 ける)	氏名 (姓と名は全角ス ペースで分ける)	生年月日				性別 男性:M 女性:F
			元号 大正:T 昭和:S 平成:H	年	月	日	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

- ※入力上の留意点
- 1 列追加は不可。行追加可。
 - 2 外国人で日本名もある場合は、各々一列に入力すること。
 - 3 アルファベット氏名はカタカナで入力すること。
 - 4 常用漢字ではない文字が氏名に使用されている場合は、簡体字を当てるか、空白としてください。

様式5（福岡市登録業者は添付を省略することができます。）

財 務 諸 表

(個人用)

貸 借 対 照 表																(単位 千円)
科目	期 自 至	年 年	月 月	自 至	年 年	月 月	科目	期 自 至	年 年	月 月	自 至	年 年	月 月			
現 金 預 金						千円	支 払 手 形						千円			
受 取 手 形							工事(業務)未払金									
完成工事 (業務) 未 収 入 金							短 期 借 入 金									
有 価 証 券							未 払 金									
未 成 工 事 (業 務) 支 出 金							未 払 費 用									
材 料 貯 蔵 品							未 成 工 事 (業 務) 受 入 金									
							預 り 金									
その他流動資産							その他流動負債									
貸 倒 引 当 金	△			△			流 動 負 債 計									
流 動 資 産 計							長 期 借 入 金									
建 物 ・ 構 築 物							そ の 他 固 定 負 債									
機 械 ・ 運 搬 具							固 定 負 債 計									
工 具 器 具 ・ 備 品							純資本金(元入金)(イ)									
土 地							事 業 主 借 勘 定 (ク)									
							事 業 主 貸 勘 定 (エ)	△			△					
そ の 他 固 定 資 産							当 利 益 (オ) △(当期損失)(オ)'									
固 定 資 産 計																
繰 延 資 産																
合 計 (ア)							合 計 (カ)									
							次年繰越純資本金(キ)									

損 益 計 算 書															(単位 千円)	
科目	期 自 至	年	月	至	年	月	科目	期 自 至	年	月	自	年	月	至	年	月
完成工事(業務)原価							完成工事(業務)高									
販売費及び一般管理費							兼 業 売 上 高									
小 計 (B)							小 計 (総売上高)									
営 業 外 費 用 (C)							営 業 外 収 益									
当 期 利 益 (D)							(当 期 損 失) (D)'									
合 計 (E)							合 計 (A)									

※ 個人用財務諸表を作成する際の参考資料

流動資産	現金預金	現金、小切手、送金小切手、送金為替手形郵便為替証明、当座預金、普通預金、郵便貯金等	流動負債	支払手形	営業取引に基づいて発生した手形債務
	受取手形	営業取引に基づいて発生した手形債券（割引引いたものがある場合は割引高を控除）		工事（業務）未払金	工事（業務）費用に参入すべき費用の未払額
	完成工事（業務）未収入金	完成工事（業務）高に計上した請負代金の未収額		短期借入金	履行期が決算期後1年以内に到来する借入金又は到来すると認められる借入金（金融手形を含む）
	有価証券	取引所の相場のある株式及び社債（国債、地方債その他の債権を含む）で決算期後1年以内に処分する目的で保有するもの。		未払金	物件購入代金等の未払金で履行期限が決算期後1年以内に到来すると認められるもの
	未成工事（業務）支出金	引き渡しを完了していない工事（業務）に要した費用（長期の未成工事（業務）に要した費用で完成工事（業務）原価に含めたものを除く）		未払費用	未払給料手当、未払利息等継続的な役務の給付を内容としている契約に基づいて決算期までに提供された役務に対する未払額
	材料貯蔵品	手持の工事（業務）用材料及び消耗工具器具等並びに事務用消耗品等のうち未成工事（業務）支出金又は経費として処理されなかったもので、12月31日現在の棚卸高		未成工事（業務）受入金	引渡しを完了していない工事（業務）についての請負代金の受入高（長期の未成工事（業務）について、その出来高相当額を完成工事（業務）高に含めたものは除く）
	△貸倒引当金	受取手形、完成工事未収金等流動資産の部に属する債権に対する貸し倒れ見込額を一括して記入		預り金	営業取引に基づいて発生した預り金及び従業員からの預り金
	建物・構造物	営業用として使用している建物、構造物の期末帳簿類（住居と併用している場合は、営業用に使っている坪数の全坪数に対する割合で按分した額を記入、借用している建物は含まない。）	固定負債	長期借入金	短期借入金以外の借入金
	機械・運搬具	営業用として使用している建設機械その他の各種機械又は装置及び船舶並びに自動車等の期末帳簿類		純資本金（元入金）	前年末の次年繰越純資本金 元入金ともいう
	工具器具・備品	各種の工具、器具、備品で耐用年数が1年以上であり、取得価格が相当額以上であるものの期末帳簿等額		事業主定 事 業 主 定	事業主が営業外資金から事業のために借りたもの（事業主個人の金を出資したもの、すなわち元入金に属するもの）
	土地	営業用として使用している土地で、借地は含まない。		事業主定 事 業 主 定	事業主が営業の資金から家事費に充当した金額
	繰延資産	繰延資産		当期利益（△当期損失）	当年利益金 （当年損失金）
合 計		左右の合計は必ず一致すること	合 計		左右の合計は必ず一致すること
			次年繰越純資本金		次年の純資本金（元入金）となる

[点検事項]

- (1) 当期利益（当期損益）
- ① $(D) = (A) - [(B) + (C)]$ …… マイナスとなる場合は、当期損失(D)'に記入する。
- ② $(D) = (オ), (D)' = (オ)'$ …… 損益計算書の額と貸借対照表の額は同額。
- (2) 次年度繰越純資本金
- $(キ) = (イ) + (ウ) + (オ) - (エ)$ 又は、 $(キ) = (イ) + (ウ) - (オ)' - (エ)$
- (3) 貸借対照表又は損失計算書の合計は、同期間において左右同額であること。
- $(ア) = (カ), (E) = (A)$

質 疑 書

令和 年 月 日

福岡市交通事業管理者 様

所 在 地
商 号 又 は 名 称
代表者役職・氏名

「市有財産 借受者 公募要項【地下鉄榎田変電所変電所用地（博多区榎田一丁目）】」に関し、以下のことについて質問します。

記

質問番号	1	要項の記載箇所	
(質問内容)			

質問番号	2	要項の記載箇所	
(質問内容)			

※記入欄が不足する場合は、別紙を追加してください。

辞 退 届

令和 年 月 日

福岡市交通事業管理者 様

所 在 地
商 号 又 は 名 称
代表者役職・氏名

令和 年 月 日付で「市有財産 借受者 公募要項【地下鉄榎田変電所変電所用地
(博多区榎田一丁目)】」に基づき応募申込書を提出しましたが、下記の理由により辞退しま
す。

記

(辞退の理由)